

スポーツの歴史を調べる

《人文-4》

スポーツの歴史の調べ方をご紹介します。

目次

1. 調べるためのキーワード
2. 図書を探す
3. スポーツ史を調べる
4. 競技の歴史を調べる
5. オリンピックの歴史を調べる
6. 大会の記録を調べる
7. その他の参考資料

1. 調べるためのキーワード

図書館の所蔵検索や各種データベースを検索する際に利用するキーワードの例です。
 《キーワード》「大会名」or「競技名」+歴史「時代(昭和、平成)」or「調べたい地域名」+スポーツ
 スポーツ史 など

※大会名は『通称』に加えて、【正式名称】や【別称】でも検索すると効果的です。

例)『国体』→【国民体育大会】 『インターハイ』→【全国高等学校総合体育大会】
 『甲子園』→【高校野球全国大会】【夏の甲子園】 『選抜』→【選抜高等学校野球大会】【春の甲子園】
 『東京オリンピック(五輪)』(1964年)→【第18回オリンピック競技大会】

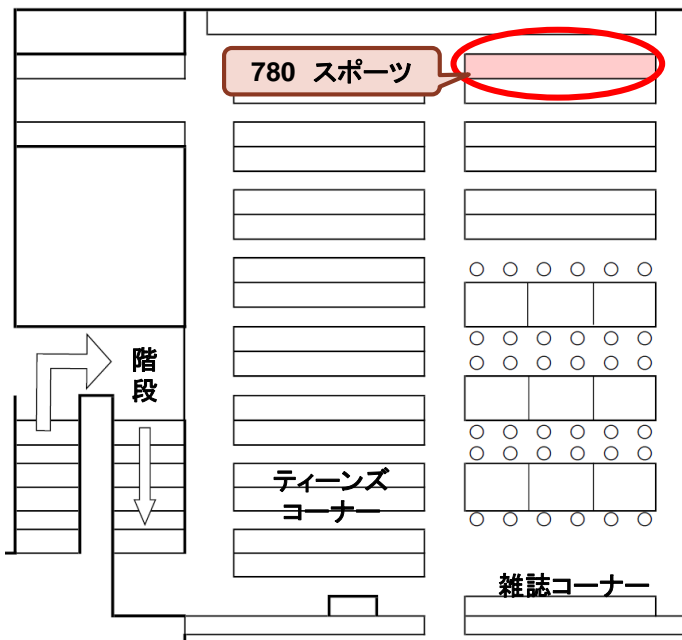
2. 図書を探す

スポーツに関する資料は、4階公開資料室<公4>にあります。図書館の本は「日本十進分類法(NDC)」で分類された数字の順に並んでいます。

《関連分野の分類記号》 ※背ラベルの1段目の数字です。

780	スポーツ、体育
780.2	スポーツ史
780.3	参考資料
780.6	団体、学会、協会

【資料がある場所】(4階公開資料室 書架見取り図)



3. スポーツ史を調べる

○世界のスポーツ史

・『図説スポーツ史』

(寒川恒夫／編 朝倉書店 1991)【780.2/4】<書庫>

人類全体のスポーツ史の流れをまとめた資料。古代文明発生以前のスポーツ(スポーツとして起源する前の競技・遊技)について、解説しているのが特徴。

・『スポーツの世界史』

(坂上康博／編著 一色出版 2018)【780.2/55】<公4>

中世から近代スポーツ誕生までの歴史に加え、イギリス、フランス、ドイツなど世界21か国とアフリカ大陸、イスラーム圏、カリブ海地域における近代スポーツの歴史を網羅した資料。

・『スポーツ史事典 2006－2016』(日外アソシエーツ株式会社／編、出版 2017)【780.3/46】<公4>(館内)

スポーツに関する出来事を年月日順に掲載した事典。2006年から2016年秋までの出来事を収録。

○日本のスポーツ史

・『日本スポーツ事典 1964－2005』(日外アソシエーツ編集部／編、出版 2006)【780.2/34/'64-'05】<公4>(館内)

1964年から2005年までの42年の間に日本スポーツ界で起こったの出来事を年月日順に掲載した事典。競技別索引、人名索引も付属している。

・『近代体育スポーツ年表 1800－1997』(岸野雄三／[ほか]編 大修館書店 1999)【780.3/37】<公4>(館内)

近代の体育やスポーツに関する事項をまとめた年表。国内の出来事に海外のスポーツや一般的な歴史を併記しており、社会的な背景までも知ることができる。

4. 競技の歴史を調べる

- ・『最新スポーツ大事典』(岸野雄三／編集 大修館書店 1987)【780.3/19/1】〈公4〉(館内)
各競技の名称の由来、発展の歴史、ルール、専門用語等を調べることができる。世界各地域や年代ごとのスポーツ史、施設・用具などの項目も幅広く収録。
- ・『スポーツ大百科』(スポーツ大百科刊行会／編、出版 1982)【780.3/15】〈公4〉(館内)
スポーツに関する事項を総合的に調べることができる事典。スポーツ組織、国内外の大会を解説した「総論編」、各競技の歴史・ルール等を解説した「競技編」、各種大会記録を集めた「記録編」で構成。
- ・『パラリンピック大百科』
(陶山哲夫／監修, コンデックス情報研究所／編著 清水書院 2017)【780.6/145】〈公4〉(館内)
パラリンピックの競技種目全51種を紹介した事典。各競技の歴史、ルール、競技用具、国内外のトップアスリートの情報を収録している。

5. オリンピックの歴史を調べる

- ・『近代オリンピック100年の歩み』(ベースボール・マガジン社／編、出版 1994)【780.6/83】〈公4〉
古代オリンピックの発祥から、その後の発展までをまとめた資料。第27回夏季大会と第18回冬季大会までの各大会について、概要・記録・日本選手団の名簿等を収録。IOCやJOCの会長・委員の情報もある。
- ・『オリンピック全大会』
(武田薫／著 朝日新聞社 2019)【780.6/118/019】〈公4〉
第1回から第31回までの夏の大会について、開催期間・参加国数・参加選手数・種目数等の基礎データとエピソードを紹介。「日本の全入賞者一覧」も収録。
- ・『オリンピック事典』(日本オリンピック・アカデミー／編 プレスギムナスチカ 1981)【780.6/44】〈公4〉(館内)
古代・近代のオリンピックに関する諸項目を始め、1979年版のオリンピック憲章、競技記録、日本選手団の名簿、各国のメダル獲得数など幅広い情報を収録。
- ・『オリンピックデザイン全史 1896～2020 全2巻』
(マルクス・オスターヴァルダー／著, 中川泉〔ほか〕／訳 河出書房新社 2020)【757/293/】〈公4〉(館内)
第1回アテネオリンピックから、第32回東京オリンピックまで、125年間に開催された夏季・冬季オリンピックにおける、大会ポスターや受賞メダルなど各大会のデザインを網羅的に収録。

- ・『日本体育協会・日本オリンピック委員会100年史』
(日本体育協会 2012)【780.6/21/】part1〈公4〉、part2〈書庫〉
「part1」では日本体育協会と日本オリンピック委員会の歴史に加え、オリンピック各大会の主な話題を、「part2」には両団体の加盟団体などの略史をまとめている。

特定の大会を調べたい場合には、大会の公式報告書や新聞社等が出版する記念誌が参考となります。当館の所蔵する主な資料には、以下のようなものがあります。

- ・『東京オリンピック』(共同通信社／著、発行 1965)【780.6/18】〈書庫〉
- ・『第11回オリンピック冬季大会公式報告書』
(札幌オリンピック冬季大会組織委員会／編、発行 1972)【780.6/28/B】〈書庫〉

6. 大会の記録を調べる

- ・『オリンピック記録総覧 メダリスト&日本選手』
(日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2020)【780.6/159】〈公4〉(館内)
第31回夏季大会までと第23回冬季大会までのメダリスト約2万人と日本選手約5000人の結果を掲載したオリンピックデータ集。決勝におけるタイムや点数も掲載。
- ・『スポーツ記録 オリンピックをはじめ全記録総覧』
(スポーツ記録編集委員会／編 教育社 1990)【780.3/25】〈書庫〉
オリンピック・世界選手権・日本選手権など国内外の大会記録を集めた資料。大相撲・ゴルフ・ボクシング・野球・競馬等の各種記録も収録。
- ・『日本体育協会・日本オリンピック委員会100年史 part3』
(日本体育協会 2012)【DV780/エホ/052】〈書庫〉(館内)
国内外の競技会の記録を収録したDVD資料。国体の記録は同協会のホームページにも情報がある。
- ・国民体育大会 (日本スポーツ協会)
< <https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid62.html> >
第1回から第50回までの大会について、全競技の入賞記録をまとめた記録集を公表している。

7. そのほかの参考図書

以下のような参考図書から、各分野の資料の情報を調べるのも有効です。

- ・『スポーツ・運動科学レファレンスブック』
(日外アソシエーツ／出版 2017)【780.3/45】〈公4〉(館内)
1990年から2016年までに刊行されたスポーツや運動科学に関する参考資料の目録。書名、著編者名、事項名から引ける索引も収録。
- ・『スポーツの本全情報』
(日外アソシエーツ／編、出版)【780.3/27】〈公4〉(館内)
日本国内で刊行されたスポーツや体育に関する資料を集成した目録。当館では「1945-1991」「1992-1997」「1998-2002」「2003-2008」の4冊を所蔵している。
- ・『オリンピックの本3000冊』
(日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2018)【780.6/150】〈公4〉(館内)
データブック、歴史など大会にまつわる図書や関連人物(選手・指導者)の自伝や伝記などオリンピックに関する本を幅広く集めた図書目録。「人名・事項名索引」付き。



栃木県立図書館では、さまざまなテーマや課題に関する資料・情報の調べ方、入手方法に関する相談に応じています。お気軽にご相談ください。
メール・FAX・電話でもお受けします。

栃木県立図書館 調査相談課
レファレンスサービス担当

火-金 9:00-19:00 土日祝 9:00-17:00
〒320-0027 栃木県宇都宮市埜田1-3-23
URL : <http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/>
TEL : 028-622-5112 FAX : 028-624-7855
E-Mail : chousaka@lib.pref.tochigi.lg.jp